

Report

市議会議員
小高ひろゆき
(自由民主党川越市議団所属)



2022.第28号

URL <http://www13.plala.or.jp/Odakahiroyuki/>

3月定例議会報告に寄せて 川越市議会議員 小高 浩行

オミクロン株による第6波の流行抑制のまん延防止等重点措置が3月21日までで解除されましたが、引き続きマスクの着用と3蜜を避ける生活様式をお願いします。

3月定例会では、5歳から11歳までの児童に対する新型コロナウイルスワクチン接種や子育て世帯や生活困窮世帯への臨時特別給付金の追加、省エネエアコン購入補助金などの補正予算8件、令和4年度予算10件、条例一部改正9件、包括外部監査契約1件、請負契約の変更1件、権利の放棄2件、道路線の認定4件、同意2件、請願1件の審議を行いました。また、川越運動公園の管理について及び公園等のトイレについて一般質問しました。

概略を掲載しましたので、ご一読いただければ幸いです。これからも議会内容をできるだけわかりやすくお伝えして参りますので、よろしくお願い致します。

3月定例議会報告

請願1件が不採択、その他の議案はすべて原案可決されました

議案第1号 非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部改正

法律の一部改正に伴い非常勤消防団員の公務災害補償について、疾病補償年金等の担保融資に関する規定を削除する。

議案第2号 川越市職員の育児休業等に関する条例等の一部改正

職員の勤務条件を整備するため、①川越市職員の育児休業等に関する条例、②川越市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例、③川越市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例をそれぞれ一部改正し、①会計年度任用職員の育児休業及び部分休業の取得要件のうち引続き在職した期間が1年以上である者を廃止、②職員（会計年度任用職員を含む）の特別休暇に、不妊治療に係る通院を追加、③会計年度任

用職員の特別休暇に、出産補助休暇及び男性職員の育児参加休暇を追加、④会計年度任用職員の特別休暇のうち産前休暇及び産後休暇を有給とする、⑤パートタイム会計年度任用職員の特別休暇のうちフルタイム会計年度任用職員が有給であるものを同様に有給とする。

議案第3号 川越市民生委員定数条例の一部改正

民生委員の定数を3名増やし、513人とする。

議案第4号 川越市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、①成年年齢の引下げにより、児童福祉施設の長における懲戒に係る規定を整備、②母子生活支援施設の長の資格要件のうち児童福祉司または社会福祉主事となる資格を有する者が児童等の福祉に関する相談及び援助を行う業務に従事していた期間を勘案するなど規定を整理する。

議案第5号 川越市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

社会福祉士及び介護福祉士法の改正に伴い、引用条項に関する規定を整理する。

議案第6号 川越市旅館業法施行条例の一部改正

レジオネラ菌類への新しい知見により旅館業における入浴設備の基準を見直した。

議案第7号 川越市公衆浴場法施行条例の一部改正

レジオネラ菌類への新しい知見及び子どもの発達成長の見直しにより、公衆浴場における入浴設備の基準を見直すとともに混浴制限年齢を10歳未満から7歳未満に変更する。

議案第8号 川越市都市計画法関係手数料条例の一部改正

都市計画法施行規則の改正に伴い、引用条項に関する規定を整理する。

議案第9号 川越市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

水道事業の経営規模に係る給水人口を352,000人から357,000人に、1日最大給水量を125,000m³から126,000m³に改める。

議案第10号 包括外部監査契約の締結

公認会計士と1,200万円を上限とする包括外部監査契約を締結する。

議案第11号 旧川越織物市場東棟・西棟ほか整備工事請負契約の変更

市指定文化財である旧川越織物市場東棟の延床面積394.13m²・西棟の延床面積389.99m²の解体済み部材を活用した建築工事及び付帯施設53.16m²の建築工事、電気設備、機械設備、外構工事一式について、解体済み部材など修復作業の追加に伴い、工期を92日間延長し令和4年9月30日まで工事金額を46,956,800円増額し、648,084,800円で松井建設(株)関東営業所と変更契約を締結する。

議案第12号 権利の放棄について

市営住宅使用料及び遅延損害金1,650,200円の支払いについて、相手方の破産により請求権を放棄する。

議案第13号 権利の放棄について

市営住宅使用料及び遅延損害金2,365,500円の支払いについて、請求権の消滅時効期間が経過し相手方の所在や財産が不明であることから権利を放棄する。

議案第14号 川越市道路線の認定(県道引継ぎ)

県道川越北環状線の全線4車線化に向けて、県との覚書により北環状線内側の県道川越坂戸毛呂山線及び県道片柳川越線の一部を市道1673号線ほか1路線として引き継ぐ。延長2,404.4m、幅員4.7～23.7m、面積22,096m²

議案第15号 川越市道路線の認定(移管)

県道川越北環状線の陸橋側道の移管に伴い、市道1674号線ほか5路線を認定する。延長813.4m、幅員4.2～19.5m、面積5,295m²

議案第16号 川越市道路線の認定(付替え)

新河岸駅周辺整備による道路敷地の付替えに伴い取得した道路線を市道5610号線ほか2路線として認定する。延長523.3m、幅員4.0～9.9m、面積2,731m²

議案第17号 川越市道路線の認定(開発行為)

開発に伴い野田町1丁目地内ほかに新設された市道1680号線ほか7路線を市道として認定する。延長645.0m、幅員4.2～10.7m、面積3,167m²

議案第18号 令和3年度川越市一般会計補正予算(第11号)

事業の精算及び国の補正予算などに伴い補正する。主な歳入は新型コロナ禍の減税により減額となる市民税▲483,548千円、国の新型コロナ感染症対策地方税減収補填特別交付金483,548千円、追加交付の普通交付税1,773,291千円、保育所運営費負担金▲38,648千円、公立保育所使用料等▲70,200千円、ふるさと納税など寄付金138,758千円、基金繰入金▲1,952,534千円、繰越金2,314,110千円、臨時財政対策債など市債▲2,005,419千円、歳出は情報化施策の推進▲60,500千円、職員退職手当基金積立金177,500千円、財政調整基金積立金688,636千円、市制施行100周年記念事業の推進40,253千円、後期高齢者医療会計繰出金▲

40,602千円、母子家庭等自立支援償還金84,023千円、保育士等処遇改善25,360千円、児童手当▲72,000千円、障害児通所支援償還金など32,647千円、生活保護等事務償還金等304,849千円、情報ネットワークシステム▲29,898千円、母子健康診査償還金40,047千円東清掃センター大規模改修工事▲293,000千円、グリーンツーリズム整備推進▲56,116千円、川越まつり補助金▲45,377千円、南古谷駅周辺整備▲21,077千円、初雁公園整備▲21,000千円、旧川越織物市場整備▲77,339千円、川越地区消防組合負担金▲189,669千円、幼稚園費▲114,999千円、学童保育室会計年度任用職員人件費▲75,000千円など合計21,863千円増額し、予算総額128,950,894千円とする。

追加議案第34号 令和3年度川越市一般会計補正予算(第12号)

国の補正予算などに伴い補正する。歳入は新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金211,303千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金26,924千円、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金20,000千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金80,918千円、社会資本整備総合交付金(道路整備分)82,150千円、教育施設整備事業費補助金21,710千円、小中学校大規模改造事業費交付金266,459千円、川越駅西口都市基盤整備事業債114,600千円、小中学校施設整備事業債146,500千円、小中学校大規模改造675,000千円など、歳出は新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業20,000千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業292,382千円、広域幹線市道整備15,500千円、川越駅西口都市基盤整備191,827千円、小学校運営管理23,481千円、小学校施設整備16,400千円、小学校大規模改造(寺尾・霞ヶ関西・新宿)448,652千円、中学校運営管理15,129千円、中学校施設整備152,400千円、中学校大規模改造(山田・初雁・第一・福原)493,620千円など合計1,707,338千円増額し、予算総額130,658,232千円とする。

議案第19号 令和3年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入は保険給付費等県交付金585,687千円、歳出は一般保険者療養給付金585,687千円の増額により予算総額34,112,073千円とする。

議案第20号 令和3年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

歳入は後期高齢者保険料▲160,000千円、一般会計繰入金▲40,602千円、歳出は後期高齢者医療一般事務▲8,980千円、広域連合納付金▲191,622千円など合計▲200,602千円減額し、予算総額4,511,498千円とする。

議案第21号 令和3年度川越市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入は介護給付費国庫負担金30,000千円、地域支援事業国庫補助金▲3,347千円、介護給付費交付金40,500千円、介護給付費県負担金18,750千円、地域支援事業県補助金▲1,673千円、一般会計繰入金17,077千円、介護保険給付費等準備基金繰入金42,000千円、歳出は居宅介護サービス給付費120,000千円、高齢介護サービス等給付費30,000千円、重層的支援体制整備事業繰出金2,000千円など合計143,307千円の増額により、予算総額25,271,725千円とする。

議案第22号 令和3年度川越市水道事業会計補正予算(第4号)

事業の精算により収益的支出▲67,200千円、補正支出減に伴う消費税等納入金の増額50,686千円、増形地区産業団地の遅れによる工事負担金など事業の精算に伴い資本金収入▲169,589千円、事業の精算により資



本的支出の建設改良費▲643,968千円減額する。

議案第23号 令和3年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第4号)

雨水処理負担金の減額などで収益的収入▲17,000千円、事業の精算により収益的支出▲22,000千円、補正支出減に伴う消費税等納入金の増額44,716千円、事業の精算に伴う資本的収入4,000千円、事業の精算に伴う建設改良費▲539,650千円減額する。

議案第24号 令和4年度川越市一般会計予算 ~ 議案第33号 令和4年度川越市公共下水道事業会計予算

下表の会計別予算一覧表のとおり

追加議案第35号 令和4年度川越市一般会計補正予算(第1号)

国の補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策、子育て支援臨時特別

給付金、ひとり親世帯等生活応援支援金、業務のICT化、学習環境の充実を図るなど合計1,520,091千円増額し、予算総額118,240,091千円とする。

主な内容は、11ページの新型コロナウイルス感染症対策予算のとおり。

同意第1号 副市長の選任の同意
副市長宍戸信敏氏の任期満了に伴い宮本一彦氏の選任に同意する。

同意第2号 教育委員会教育長の任命の同意
教育長新保正俊氏の任期満了に伴い、再任に同意する。

【不採択】請願第1号 川合善明市長及び三上喜久蔵市議に対して市民への説明を求める請願書

一般質問の概要報告

「川越運動公園の管理について」及び「公園等のトイレについて」の2項目を一般質問したので、概略を報告します。

川越運動公園の管理について

新型コロナウイルス感染症の流行が2年間以上にわたり、収まらない中で、公園は人と人との密集を避け屋外で安心して、子ども達を遊ばせられる施設として、利用が進んでいるものとする。同時に公園の維持管理の重要性も増している。2月13日の川越運動公園の様子を写真で説明する。(1) 正面入口広場付近の点字ブロックは、多数の点字がはがれたまま長期間放置され、これでは視覚障がい者は利用できない。(2) 広場のけやきは樹上に枯れ枝が引っかかっている箇所が複数確認でき、北風が吹いて下で遊ぶ子どもや通行人に当たったら大変危険である。(3) 陸上競技場入り口付近の広場の平板が木の根で持ち上げられ、でこぼこの起伏が放置されていて、近くには点字ブロックもあり、立ち入り禁止の措置もない。(4) 多目的広場前の外トイレの男子用トイレは、掃除はされているが、床の汚れは取れず男性用便器の下部の蓋が外れ、配管が見えている。以上を踏まえて、何点かお伺いする。



(1) 正面入口広場付近の点字ブロック (2) 樹上に枯れ枝 (3) でこぼこの起伏放置 (4) 多目的広場前の外男子トイレ

Q: 川越運動公園の日常管理はどこで行っているのか

A: 自由広場などの空間は業務委託で、施設である陸上競技場や総合体育館、テニスコートは指定管理者が日常管理している。

Q: 日常管理規定はどうなっているのか

A: 本市には地元の人を主に利用者とする公園から、多くの市民を対象とする大きな公園まで様々な公園がある。標準的な管理規定を定めるのは難しい。自由広場などの日常管理は業務委託しており、その仕様書に従って管理している。

Q: 公園全体について体育館や陸上競技場の建屋などを管理する指定管理者から日常管理の問題点について、市への相談はあるのか

A: 自由広場など指定管理者が管理していない区域についても、指定管理者の方で公園利用者から不具合等の意見を聞いたり、

見回りの際に気になることがあれば市に連絡が入る。

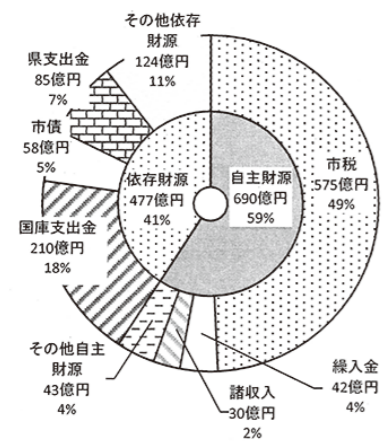
Q: 施設の管理上、重視することは何か

A: 公園は子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の憩いの場、レクリエーションの場であり、遊具などの安全確保をはじめ、誰もが安全に安心して利用できることを重視し、管理に努めることが重要である。

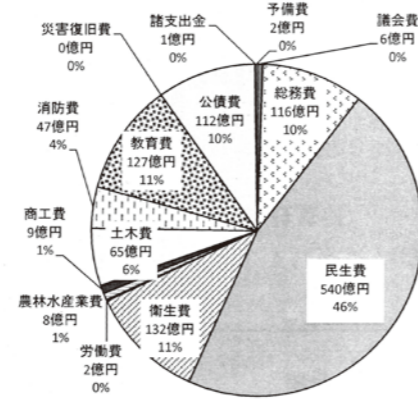
Q: 公園全体を指定管理者による管理にできないのか

A: 地方行政法においてスポーツに関することは教育委員会が行うことやスポーツ施設の利用者は学校やスポーツ団体等の教育関係者が多いことから当公園のスポーツ施設は教育委員会部局が行い、それ以外の施設は市長部局が管理することになった。平成17年度に指定管理者制度がスポーツ施設に導入され、公園全体の指定管理も検討されたが、当時、行為許可など公権力の行使

令和4年度一般会計歳入予算の構成



一般会計歳出予算の構成(目的別)



※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

会計別令和4年度予算額一覧表

Table with columns for fiscal year, budget type, and comparison with the previous year. It lists various departments like National Health Insurance, Dental, and Waterworks.

に係る事務を指定管理者に付与することは慎重に取扱う旨の国通知があり見送られた。現在では当時と考えも変わり、制度上の課題はない。

Q：参考までに川越水上公園の管理との違いはあるのか

A：県営公園である川越水上公園は、指定管理者が公園全体を一体的に管理・運営している。川越水上公園には公園全体の管理者が常駐しているが、川越運動公園には運動施設の指定管理者しか現場に常駐していない。公園管理の市の職員が現場にいない。

Q：パラリンピックの開催を機会に、東京都などで導入が進んでいる障がいをもった子どもと健常者が一緒に遊べるような、インクルーシブ遊具について、今後、本市でも導入する考えはあるか

A：遊具の設置場所の確保や様々な子どもが関わり合い、共に遊び、楽しむことのできる環境を整えることが必要である。遊具のハード面だけでなくソフト面での環境づくりは不可欠である。色々な側面から総合的に調査研究したい。

Q：施設管理の課題は、公園整備担当だけではなく、危機管理を所管する部署において危険を察知する職員への危機管理の研修は十分であったのか、人事研修を所管する部署において人材育成研修は十分であったのか。財政当局は予算査定に当たってこのような現場の状況を把握して予算査定をしているのか。行財政改革や公共施設等総合管理計画などの机上の計画ばかりに目が向いて、現場の状況を軽視していたようなことはなかったのか、何でも委託業務に頼りすぎて市の職員が対応できることを避ける体質はないか。直接、課題解決することを忘れていないか。など全庁的な職員の意識がどうなっているのか心配です。公共施設の管理において、職員の危機管理意識の醸成と予算措置の在り方についての副市長の考えを伺う

A：公共施設は多くの皆様にご利用いただくことから、常に施設の安全な状態を確保することが最も重要と考える。職員一人ひとりが安全に対する意識を持つことが大切と認識し、老朽化した施設の危険性など公共施設を取り巻く本市の現状を周知して、施設の維持管理に関する意識の向上を図る

職員研修を実施している。また、点検による施設の状況把握が重要であることを踏まえ、今年度、「日常点検の手引き」を作成するなど安全確認の充実に取り組んでいる。こうした点検を通じて、施設の不具合には通常の修繕料などの予算措置で対応するが、一体的に改修することで機能の回復や長寿命化が図られる場合は、市債を活用した大規模改修工事で施設の安全確保に努めたい。

要 望

運動公園は市施施行60周年の記念事業として整備されたとのことで、既に40年が経過しようとして、植樹した樹木も高く大きく成長している。公園の外周を囲むように植樹された樹木もうっそうとした茂みを形成していて、防犯上も問題がある。枯れた枝も多数あり、人の上に落下する危険もあり、全体的に抜本的な樹木剪定の時期を迎えているものと考えられる。

川越運動公園は陸上競技場、総合体育館、テニスコートが指定管理者の管理であり、それ以外の公園内の駐車場や植栽や広場などは市の直営ということです。指定管理者以外には常駐している市の職員はいないということで、常に公園内を監視している人がいないという点に日常管理の難しさがあるのではないかと。また、指定管理者と市の直営が混在することで責任の所在があいまいになりやすい面があるのではないかと考える。公園全体を指定管理者にゆだねることで日常の巡回監視の目も行き届きやすくなり、安全で安心な施設として管理しやすくなると思うので、ぜひとも実現を要望する。

重大な事故を防ぐには、小さなけがなどヒヤリやハットするような実例を集めることも重要であり、危険を見抜く安全点検チェックシートのような管理マニュアルも準備する必要がある。指定管理者にはそういったマニュアルを要求しているのに、市の管理する公園にないのは矛盾を感じる。トイレの管理も清掃だけでなく、花を飾ったり、清掃した日時や点検した日時を掲示して見える化したりすることで、利用者のマナー向上を図る工夫も必要と思う。障がいのあるなしに関わらず誰もが安全に安心して利用しやすい公園のためには点字ブロックの修繕はもちろんだが、インクルーシブ遊具の導入もぜひお願いしたい。

公園等のトイレについて

Q：トイレが汚いとか数が足りないといった意見を市民から聞くが、公園等のトイレ設置の基準はどうなっているのか

A：明確な設置基準はないが、利用者の滞在時間が長い大規模な公園に設置している。

Q：河川敷公園等のトイレ設置の課題は何か

A：洪水時に川の流れを阻害しないよう取り外し可能な簡易的なトイレに限られている。水道を敷設するのも難しい。

Q：トイレの日常管理はどうなっているのか

A：公園の利用者数や規模により異なるが、週に2回程度を目安に委託している。

Q：寺山緑地公園では野球やソフトボールが行われるグラウンドが4面あり、少年野球のリトルリーグやシニアリーグの野球の試合やソフトボールなどが毎週のように行われ、多くの人が集まる。

堤防の反対側に設けられたトイレは簡易トイレで男性用便器と女性用の個室が1個ずつ並んでいて、女性が利用しにくいし、大人数には対応できない。増設してほしい

A：トイレの要望は、トイレが1基も設置されていない公園で多く寄せられており、既設のトイレの増設は難しい。一方で和式便器から洋式化の流れもあり、トイレを和式から洋式化に改装する際に個室になっていないトイレを個室化するなど検討したい。



寺山緑地トイレ

Q：山田の桜づつみの2カ所あるうちのひとつで福田と府川にまたがり約500mにわたり桜が植えられている。山田桜づつみは、市民の憩いの場としての活用も進んでいて、山田地域会議では地域の交流のために毎年、

桜祭りを開催している（現在は新型コロナで中止）。せめて花見の時期だけでも仮設トイレを設置してほしい

A：国から河川占用の許可を受け桜づつみを管理している。仮設トイレの設置には清掃等の維持管理や防犯等の安全対策など課題に対応するため検討が必要である。今後、散策など利用状況の把握に努めるとともに花見の時期の仮設トイレも国と協議を含めて調査・研究したい。



地域会議桜祭り

要 望

たくさんある公園などのトイレを管理するのは大変であり、清掃を委託するだけでは不十分です。トイレを使う市民のマナー向上も重要であると思う。日常管理には多くの人の監視の視点が必要であり、そのために市民の協力を仰ぐことも検討したらどうか。例えば、施設の現況について、利用者であるスポーツ団体などの協力は得られないか検討し、利用者の視点を活用することも管理上必要であるとする。トイレなど施設をどこが管理している何か異常があったらどこに連絡してほしいかなどの告知を掲示することで、早期に異常を察知して改善するシステムも考えてほしい。

議案第14号川越市道路線の認定ついて、質疑しましたので概略を報告します

パイオニア川越事業所の北側を通る県道片柳川越線が、市道2622号線として認定されるものです。現状を写真により説明し、県道川越北環状線との交差点付近が幅員約17mで両側に歩道が整備されかけたまま途切れていること。路線バスのルートでありながら、幅員約4.7mしかなく、バスが通るとき車両がすれ違えないほど幅員が狭く、過去に重大な交通事故が発生していること。バスと自転車がすれ違うにも危険を感じるような状況にあることを説明した。以上を踏まえて、何点かお伺いします。

Q：市道認定に至る県道引継ぎの経緯は

A：県から引き継ぐ県道の一部は、道路機能が県道川越北環状線と重複する区間であり、平成29年の中心市街地の県道網再編について県からの申し入れをきっかけに引継ぎ協議が継続され、令和2年3月に県と「現道等の引き継ぎに関する覚書」を取り交わした。

Q：県道川越北環状線の寺山交差点部において、県が交差点改良を手掛けてきたが、計画の概要、県の進捗状況及び今後の予定は

A：川越県土整備事務所によると計画概要は、「県道片柳川越線に右折帯と幅員3.5mの歩道を設けるもので、川越北環状線の南側に約150m、北側に約180m、幅員14

mから17mの計画である。現在、用地取得率、工事進捗率ともに76.6%であり、引続き本市と協力して未買収地の解消に努めていく考えである。」とのこと。

Q：県道川越北環状線の寺山交差点部において、県が手掛けた交差点改良について、市として引き継いだ後の整備方針があるか

A：現在、未定であるが県と協力し用地取得に努め、整備していく必要性を認識している。

Q：現在の県道片柳川越線は、道路幅が狭くバス路線であり危険な状況であると思う。市として対策を講じる考えがあるか

A：現在未定であるが、関係機関と協議しながら状況に応じた対策を検討していきたい。



県道片柳川越線の交差点改良箇所



道幅が狭く、バス路線である県道片柳川越線

令和4年度一般会計予算の主な事業

● 子ども・子育て支援

家庭児童相談 12,545千円

すべての子どもとその家庭及び妊産婦などを対象とした「川越市子ども家庭総合支援拠点（家庭児童相談室）」を設置し、心理学専門職など配置により支援を強化

子どもの居場所づくり事業【新規】 470千円

市民ボランティア活動などと連携し「すくすくかわごえ」で、子どもや若者が放課後・休日に安心して過ごせる居場所づくりを推進

認定こども園整備補助 299,070千円

幼保連携型施設への移行のため幼稚園1園の増築改修補助、定員50名確保

学童保育室改修工事 57,432千円

霞ヶ関東小学校の老人デイサービス施設の後の教室を学童保育室に改修、狭隘化した2施設の整備ほか、5カ所の学童保育室の空調設備改修工事を実施

● 教育関連

教育環境充実 GIGA スクール運営支援センター【新規】 49,295千円

児童生徒1人1台の情報端末による子どもの学びを保障するため、学校への組織的支援体制として、専門事業者によるコールセンター業務や現地訪問などを実施（GIGA スクール：すべての小中学生にパソコンやタブレットを1人1台配備して高速大容量の通信ネットワークを活用した教育）

教育システム環境設計業務委託【新規】 37,839千円

情報セキュリティ対策の考え方を整理するため教育情報セキュリティポリシーの策定（現在は市全体の情報セキュリティポリシーを適用しているが新たに国のガイドラインに基づく教育情報セキュリティポリシーを策定する）や安全で効率的な整備手法を踏まえたシステム環境設計を実施

小学校・中学校大規模改造事業【3月補正の繰越明許事業】 942,272千円

国の補正予算による補助金を活用して、老朽化した学校施設の改造工事（屋上防水及び外壁改修）やトイレの改修などを実施。小学校は大規模改造工事3校（寺尾小、霞ヶ関西小、新宿小）、トイレ改修2校（中央小、霞ヶ関北小）、中学校は大規模改造工事4校（山田中、初雁中、第一中、福原中）を予定

市立川越高等学校空調設備改修工事 78,000千円

大規模改修方針に基づき空調設備の改修を実施

● 健康関連

HPVワクチン接種の積極的勧奨の再開と接種 626,521千円

子宮頸がん予防のため、HPVワクチンの定期接種（小学校6年生から高校1年生）について勧奨を再開するとともにこれまで接種差控えにより接種機会を逃してしまった方（平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれ約13,000人）も対象とする

食環境づくり推進事業【新規】 1,500千円

働き世代や子育て世代などの健康無関心層の生活習慣病対策として、社員食堂やスーパーマーケット、飲食店などにおいてメニュー改善や啓発活動を実施

シェイプアップ運動教室 1, 078千円

若い世代が参加しやすいよう開催教室の一部を土日や夜間に実施するとともにオンライン開催も予定

● **建設関連**

南古谷駅周辺地区整備 178, 295千円

J R川越線南古谷駅の北口開設や駅周辺整備を推進、令和4年度は自由通路設置及び駅舎の橋上化等に関する基本設計を進めるとともに南古谷伊佐沼線整備に向けた用地買収などを実施

グリーンツーリズム整備推進 156, 163千円

蔵 in ガルテン川越の事業として改修工事を進める農業ふれあいセンターが令和4年秋にリニューアルオープン予定、館内施設や市民農園貸出、農業体験の実施のほか、新たにカフェ、バーベキュー場の運営など実施

旧織物市場整備 493, 189千円

市指定文化財である東棟・西棟建物の復元工事の完了を目指すとともに第2期工事として旧栄養食配給所の復元等に着手し、若手クリエイター等の創業支援を行う文化創造支援施設として活用

環境衛生センター施設整備 19, 512千円

公共下水道の普及していない区域のし尿及び浄化槽汚泥を処理している環境衛生センターの老朽化に伴う更新整備に向けて、整備手法の検討を令和4・5年の2年間で実施

初雁公園整備 241, 905千円

市制施行100周年に向け、本丸御殿周辺の休憩所を含む広場(約2,500㎡)整備などを実施

広域幹線市道0023号線等整備用地 105, 880千円

県道川越北環状線等の整備によって増加する交通需要に対応するため市道0023号線等(仮称東環状線)の用地を取得

広域幹線市道0023号線及び市道3571号線に係る設計監理委託

【3月補正の繰越明許事業】 15, 500千円

拡幅未整備の市道0023号線及び市道3571号線(仮称東環状線)の設計を実施

● **公共施設の長寿命化**

北部地域ふれあいセンター空調更新工事【新規】 25, 404千円

施設の長寿命化を図るため多目的ホール系統の空調機の更新を実施

川越運動公園テニスコート夜間照明LED化【新規】 21, 700千円

劣化した照明器具を水銀灯からLEDへの更新を実施

川越運動公園陸上競技場施設改修 7, 700千円

老朽化した屋外音響設備等の更新を実施、なお、2種公認施設を維持するための全面改修には約2億円を要するため、今回、公認施設としての位置付けは無くなる

● **デジタル化推進**

行政手続きのオンライン化対応業務委託【新規】 42, 127千円

国が運営するオンラインサービスであるマイナポータルにおけるオンライン手続きの申請メニューを充実させ、市の業務システムへのデータ連携する仕組みを導入

転入転出ワンストップサービス対応業務委託【新規】 9, 020千円

マイナポータルで転出届や転入予約を行うためシステム改修実施

新たな福祉等システムの導入 306, 440千円

福祉制度等の変革の中で、制度の枠を超えて連携した業務運用を行うため、新たな福祉コンピュータシステムを導入

● **雨水対策**

下小坂樋管周辺内水対策 40, 000千円

内水浸水を防止、軽減する対策施設の整備を実施

準用河川久保川改修工事 56, 520千円

令和4年度から5年度にかけて工事実施(令和5年度84,780千円の債務負担行為設定)

新型コロナウイルス感染症対策に関する市の予算

I. 令和3年度補正予算(第12号 3億6,099万2千円)を措置しました

- (1) 生活困窮世帯への新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給に係る扶助費の追加(2,000万円・全額国の新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金)
- (2) 新型コロナウイルスワクチン接種の実施に係る業務委託料、通信運搬費、負担金等の追加(コールセンター設置、5~11歳の約25,000人の接種など)(繰越明許費2億9,238万2千円・全額国のワクチン接種負担金・補助金)
- (3) 小学校における感染防止対策のための物品購入費(レバー式蛇口、サーキュレーター)(繰越明許費2,348万1千円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,180万7千円、学校保健特別対策事業費補助金1,167万4千円)
- (4) 中学校における感染防止対策のための物品購入費(レバー式蛇口、サーキュレーター)(繰越明許費1,512万9千円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金761万7千円、学校保健特別対策事業費補助金751万2千円)
- (5) ウェスタ川越の運営継続支援に係る補助金(1,000万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金750万円、市の一般財源250万円)

II. 令和4年度当初予算(4億644万7千円)を措置しました

- (1) 新型コロナウイルス検査体制確保事業; 医療機関が休業する年末年始等に市内医療機関での検査体制確保を医師会に委託(1,424万5千円・1/2国の感染症予防事業費負担金712万2千円、1/2一般財源712万3千円ただし、後日、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で対応予定)
- (2) PCR検査の公費負担: 委託した医療機関で保険適用によるPCR検査等の患者自己負担費用を補助(2億8,000万円・1/2国の感染症発生动向調査事業費負担金1億4,000万円、1/2一般財源1億4,000万円)
- (3) 感染症入院医療費の公費負担: 感染症患者に感染症法に基づく入院勧告等を行った場合、患者が入院医療機関において受ける医療に要する費用を負担(1億1,220万2千円・3/4国の感染症患者入院医療費負担金8,415万1千500円、1/4一般財源2,805万500円)

III. 令和4年度補正予算(第1号 15億1,568万円)を措置しました

- (1) 所得要件等により子育て世帯への臨時特別交付金の対象とならなかった世帯への子育て支援のための臨時特別給付金の給付(対象児童5,400人に1人当たり10万円給付)(5億4,069万6千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- (2) ひとり親世帯等生活応援支援金の給付(対象児童3,300人に1人当たり5万円給付)(1億6,552万2千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

- (3) 認可外保育施設、病児・病後児保育事業実施施設、民間放課後児童クラブ、子育て短期支援事業実施施設における感染拡大防止のための衛生用品の購入等に係る補助金（2,760万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,196万8千円、子ども・子育て支援交付金等1,196万6千円、県の新型コロナウイルス感染症対策補助金366万6千円）
- (4) 市立保育園における感染拡大防止のための衛生用品の購入及び室内改修（3,448万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2,002万円、子ども・子育て支援交付金等1,316万円、県の新型コロナウイルス感染症対策補助金130万円）
- (5) 地域子育て支援拠点事業実施施設における感染拡大防止のための衛生用品の購入等に係る補助（2,530万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金843万4千円、子ども・子育て支援交付金843万3千円、県の新型コロナウイルス感染症対策補助金843万3千円）
- (6) 市立保育園における感染拡大防止のための空調設備更新工事（7,490万6千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (7) 保育ステーション、児童センター、川越駅東口児童館、高階児童館における感染拡大防止のための衛生用品の購入等（160万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金90万円、子ども・子育て支援交付金等60万円、県の新型コロナウイルス感染症対策補助金10万円）
- (8) 学童保育室における感染拡大防止のための消耗品の購入及び業務のICT化の促進等（1億2,140万円・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金5,146万8千円、子ども・子育て支援交付金3,496万6千円、県の新型コロナウイルス感染症対策補助金3,496万6千円）
- (9) 図書館における感染リスク低減のためのトイレ改修及び電子書籍の充実（4,390万6千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (10) 新型コロナウイルス感染症患者等の受入病床の確保に協力した医療機関への補助金（9,375万円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (11) 感染症リスクを回避し自宅で快適に過ごすため、省エネルギー効果の高いエアコン購入費の助成（省エネルギーラベル星4つ以上の製品、市内購入で3万円さらに市内個人店で購入の場合プラス3万円、高齢者世帯が購入の場合プラス2万円で最大8万円または購入費の2/3のいずれか低い額を助成）（2,800万円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (12) 脱炭素社会に向け再生可能エネルギー機器等の設置補助金の追加（太陽光発電システム・補助限度額5万円、リチウムイオン蓄電池・補助限度額6万円、電気自動車充電設備・補助限度額20万円）（1,766万円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (13) 新型コロナウイルス感染症の影響による離職者や転職希望者への就労支援セミナー開催（349万4千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (14) 地域経済支援のため住宅改修補助金の拡充（補助限度額7万円）（3,476万7千円・全額国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
- (15) その他、民間保育所業務のICT化補助金や市役所のWEB会議環境、テレワーク環境の拡充、観光消費の促進など3億259万9千円

この市政報告の郵送を希望される方は、電話（FAX 共通）049-224-7356
小高宅までご住所などをご連絡ください。また、お知り合いの方をご紹介いただきますようお願い申し上げます。

